



園 だ よ り

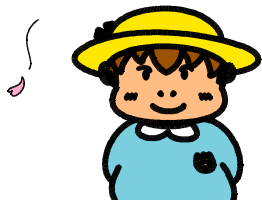
令和6年10月号 認定こども園 長者幼稚園

Tel 45-1941 fax 45-1943

ホームページ <http://choja-youchien.com/>



2024/9/27発行



非認知能力を育む



園長 田村 元

「非認知能力」とは、自ら興味・関心や意欲を保ちながら、周囲との関わりの中で、粘り強く物事に取り組みむ力のことをいいます。東京大学名誉教授で日本保育士学会会長の汐見稔幸氏によれば、『認知能力が、いわゆる知識や読み書きといった「学力」に相当するものに対し、非認知能力は「学びに向かう力や姿勢」であるといえ、生涯にわたって、その人らしく豊かな人生を歩むためには、認知能力と非認知能力をバランスよく育むことが大切』なのだそうです。さらに汐見氏は、こう続けています。『人は、もっとうまくできないかな、こうすればおもしろそうなものができそうだななど、様々な感情を働かせてその行為を興味深く個性的に遂行するという脳の働きがあります。これが非認知能力であり、認知能力を底深いものにしています。…（中略）… これからはAI（人工知能）時代になっていきます。だからこそ、コンピュータが考えられない感性や思考力が必要となります。親は子どもが絵を描いているときに、「なんで葉っぱを赤で描くの？夏の葉っぱは緑でしょ」などといった声をかけるのではなく、「どうしてこう描いたの？ 教えて！」と聞いてみたり、「おもしろいねえ」と共感したり。その子のこだわりを否定せずに認めてあげることが大切です。また、「ママはこう思うよ。あなたはどう思う」というある意味対等な会話をすることです。そうやっていくことで、子どもも一生懸命考え、必然的に思考力が伸びていきます。』と述べています。



非認知能力を伸ばすには、日々の生活や遊びの中で楽しみながら取り組むのが最適といわれています。園での活動や、家庭での生活を通して、こども達の非認知能力を育てていきたいと思っています。



えだまめがとれたよ!



あきをみつけたよ



親子レク(自然の家)



どろんこあそび